

令和2年8月部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和2年7月31日（金） 午前8時35分から午前10時8分まで
- ◇会 場 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、長野市保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、公有財産活用局長、市長公室長及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・今年の梅雨は、全国各地で大雨に見舞われた。昨今の気候変動による異常気象は、長野市も安心していられない状況になってきた。
- ・7月8日未明には、長野県南部から岐阜県にかけ線状降水帯が発生し、県内に大雨を降らせた。本市でも犀川の急激な水位上昇によって大岡及び信州新町地区に避難指示を出すとともに、浅川の樋門を閉鎖し、排水機場をフル稼働する事態となった。さらに、21日夜の豪雨により、古牧地区の一部が冠水し、10軒ほど床下浸水の被害が出たほか、市内各所で土砂崩落が発生し、道路、河川に被害が発生した。
- ・浅川でのダム建設は、「脱ダム宣言」によって中止されたが、その後「穴あきダム」としてでも完成に漕ぎ着けたことは、流域住民に大きな安心をもたらしたと考えている。私は、近年の災害の多くは「コンクリートから人へ」との考えの下、ダムや堤防などのハード事業を極端に制限した国の政策が大きな要因であると感じている。
- ・洪水を未然に防ぐためのハード面の治水対策と、市民をいかに早く避難させることができるかというソフト面の対策が、「死者ゼロ」のために必要なことだと思う。

1 協議事項

（1）8月市議会臨時会提出議案について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明し、協議を行った。（資料1参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

（2）令和2年度8月補正予算案について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明し、協議を行った。（資料2参照）

○質疑

〔市長〕プレミアム商品券について、同じ人が重複して購入できないようにするための方策は考えているのか。

〔商工観光部長〕購入を希望する申込者に引換券を送り、それを市内の郵便局に持参して購入する方法で販売する。

引換券は1度しか送付せず、住基と連動させたチェックを行う。

〔建設部長〕キャッシュレス決済について、庁内で該当する具体的な所属はどこか。

〔会計局長〕市民窓口課、税3課、その業務に対応する支所のほか、調整中ではあるが、博物館と松代地区内の文化施設を想定している。

〔建設部長〕建設部内にも現金を扱う所属があるので、今後、検討願いたい。

〔会計局長〕今後、検討したい。

○今後の方向性

原案を了承

(3) 「(仮称) 長野市公契約等基本条例(案)」へのパブリックコメント実施について(財政部)

標記事項について、財政部長から説明し、協議を行った。(資料3参照)

○質疑

[副市長] 労働者からの申出、いわゆる内部告発について、申し出た人を保護する仕組みが必要だと思うが、どうなっているのか。

[財政部長] 「不利益取扱いの禁止」の規定を設けて担保する。

[副市長] 内部告発に関する法律が幾つもあると思う。それらを参考にして、質問された場合にきちんと答えられるようにしておいてほしい。

[地域・市民生活部長] 労働環境報告書について、様式などはいつ頃決まるのか。

[財政部長] 今後、規則で定めることとしている。あまり負担にならない内容にしたいと考えている。

[副市長] 指定管理も対象に含めたが、弁護士や社労士などが指定管理者選定委員会において、細かくチェックしている。それ以外に、まだ何か必要なのか。

[財政部長] 検討委員会の委員から、指定管理も含めるべきとの意見が多かった。指定管理者選定委員会の評価項目と異なる部分が多いことが要因だと考えている。

[副市長] 公共施設マネジメント推進課と、しっかり調整しておくように。

[保健所長] 健診を各医師会に委託した場合、下請けには各医療機関も含まれると思うが、報告書の内容を見ると難しい面があると感じる。

[財政部長] どこまで報告書に記載するかということだと思うが、軽微な違反であれば改善を求め、それで改善されない場合は企業名の公表を行う。これは、相手にとってはつらいことだと思うので、一つの方法として考えているが、具体的にはこれから検討する。

[保健所長] 個々の医療機関に影響が出ることなので、医師会に対しパブコメの際に内容を確認してもらうように依頼したい。

[副市長] 違反があった場合に、処分を行うことは考えているのか。

[財政部長] それは考えている。他の多くの自治体でも条例に処分の規定はある。規制を設けないと、条例を作る意味がない。ただし、実際に権限を発動しているかといえば、そこまでしていない自治体が多い。

○今後の方向性

原案を了承

(4) 指定管理施設の募集方法の変更について(農林部)

標記事項について、農林部長から説明し、協議を行った。(資料4参照)

○質疑

[副市長] 市民菜園や市民農園など、名称は違っても内容はほとんど同じであるのに、市が出す金額に差があるのは不公平感があり整理が必要ではないか。

[農林部長] 地域や民間でできることについては、そちらでやってもらう方向で検討していきたい。

○今後の方向性

原案を了承

(5) 長野市自転車活用推進計画(案)に対するパブリックコメントの結果報告及び計画(案)の決定について(都市整備部)

標記事項について、都市整備部長から説明し、協議を行った。(資料5参照)

○質疑

[財政部長] 大学生について、通学時にヘルメットの着用は必要なのか。

〔都市整備部長〕 ヘルメットの着用は、児童又は幼児の場合、努力義務となっている。本計画では、年齢にかかわらず一般的に、できるだけ着用してほしいという啓発を行っていくものである。

〔副市長〕 高校生は自転車通学が多いが、高校生が原因の事故が起きた場合、家庭裁判所で手続を行うこともあり、その手続が非常に大変だと聞いている。そのため、自転車の使用については十分注意するよう、高校生に伝え続けてほしい。

○今後の方向性

原案を了承

2 その他

（１）令和元年度決算等について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明を行った。（資料6参照）

○質疑なし

（２）新型コロナウイルス感染症 8月1日以降の県の対応について（総務部）

標記事項について、危機管理防災監から説明を行った。（資料7参照）

○質疑

〔市長〕 懇親会は、飛沫が飛ばないように注意して実施すべきだが、なかなかうまくいかない。現在のような状況が続くようであれば何か対策を考えなくてはならないが、良い方策はないか。

〔保健所長〕 なかなか難しいが、例えば幹事や店舗からの声掛けがあってもいいと思う。

〔市長〕 難しいということになると、懇親会はできなくなってしまうので、何かルールが作れないか。自分の周囲では、誰も感染していないはずと考えているのが油断につながり、そこから感染が広がる。会話の際に、ハンカチやおしぼりで口元を覆うということなら簡単にできる。

〔保健所長〕 マスクの形状を工夫することも、一つの方法だと考える。

〔市長〕 そういったものができないか、又は製品がないか探してみしてほしい。

以上